

安全衛生関係提出書類

提出会社名

提出日（初回） 令和 年 月 日

元請確認欄	
-------	--

安全衛生関係提出書類

※工事着手前日までに提出すること

書	類	名	提出		追加・更新(月日)		
			有	無			
01	安全衛生管理に関する確約書				/	/	/
02	施工体制台帳				/	/	/
03	再下請負通知書(変更届)				/	/	/
04	外国人現場入場届出書				/	/	/
05	下請負業者編成表				/	/	/
06	施工体系図				/	/	/
07	工事担当技術者				/	/	/
08	管理(主任)技術者用名札				/	/	/
09	年度安全衛生計画書				/	/	/
10	工事安全衛生計画書				/	/	/
11	作業員名簿(岩崎工業様式)				/	/	/
12	作業員名簿(全国統一様式)				/	/	/
13	保険等別様式(全国統一様式)				/	/	/
14	年少者就労報告書(18歳未満の場合)				/	/	/
15	高年齢者作業申請書(65歳以上の場合)				/	/	/
16	持込機械等(電動工具・電気溶接機等)使用届				/	/	/
17	移動式クレーン・車両系建設機械等使用届				/	/	/
18	工事・通勤用車両届				/	/	/
19	有機溶剤・特定化学物質等持込使用届				/	/	/
20	火気使用願						
21	送出し教育実施報告書						
22	新規入場者教育						
23	個人面接表						

どちらかに必ず○印を入れる。

協力業者の皆さんへ

【元請負業者】

岩崎工業株式会社

施工体制台帳作成建設工事の通知

当工事は、建設業法（昭和24年法律第100号）第24条の7に基づく施工体制台帳の作成を要する建設工事です。

この建設工事に従事する下請負業者の方は、一次、二次等の層次を問わず、その請け負った建設工事を他の建設業を営む者（建設業の許可を受けていない者を含みます。）に請け負わせたときは、速やかに次の手続きを実施してください。

なお、一度提出いただいた事項や書類に変更が生じたときも、遅滞なく、変更の年月日を付記して再度提出しなければなりません。

①再下請負通知書の提出

建設業法第24条の7第2項の規定により、遅滞なく、建設業法施工規則（昭和24年建設省令第14号）第14条の4に規定する再下請負通知書により、自社の建設業登録や主任技術者等の選任状況及び再下請負契約がある場合はその状況を、直近上位の注文者を通じて元請負業者に報告されるようお願いします。

一次下請負業者の方は、後次の下請負業者から提出される再下請負通知書を取りまとめ、下請負業者編成表とともに提出して下さい。

②再下請負業者に対する通知

他に下請負を行わせる場合は、この書面を複写し交付して、「もし更に他の者に工事を請け負わせたときは、『再下請負通知書』を提出するとともに、関係する後次の下請負業者に対してこの書面の写しの交付が必要である」旨を伝えなければなりません。

なお、当工事の概要は次のとおりですが、不明の点は下記の担当者に照会ください。

元請名	岩崎工業 株式会社		
発注者名			
工事名			
監督員名		権限 及び 意見申出方法	契約書記載ととおり
提出先 及び 担当者			

岩崎工業（株）

工事名称

令和 年 月 日

統括安全衛生責任者

殿

会社名

住所

代表者



安全衛生管理に関する確約書

貴社の発注に係る上記工事の施工にあたり、下記事項を実施するとともに、労務・安全衛生に関する法令並びに貴社との基本契約書、注文書及び貴社の諸規則を順守し、労働災害の防止及び職業性疾病の予防をはかることを確約します。なお、当社の協力会社に対しても上述の措置を行わせませす。

記

- 1 労働者を雇入れた際及び定期的に、労働安全衛生法にもとづく健康診断を必ず実施します。
- 2 労働安全衛生法にもとづき、安全衛生推進者、安全衛生責任者（職長兼務）、作業主任者、作業指揮者等の責任者・担当者を選任し、安全作業に努めます。
- 3 貴工事に新たに入場させる作業員には所定の新規入場教育又は送出し教育を行います。
- 4 資格を要する業務には必ず有資格者を配置します。
- 5 女子・年少者には労働基準法（女年則）に定められた基準に基づいて作業を行わせませす。
- 6 作業員には作業にふさわしい服装をさせ、保護帽・安全帯その他必要な保護具を正しく着用・使用させませす。
- 7 現場内に設けられている手摺、開口部の蓋、ネット等の安全設備は無断で取り外し、変更はさせませせん。なお、届出て取外した場合であっても必ず復旧させませす。
- 8 現場では作業場所、通路等の整理整頓に努めさせ、毎日の作業終了後には後片付けを励行させませす。
- 9 貴工事の安全衛生協議会、安全工程打合せ、朝礼等には必ず出席させ、決定事項、打ち合わせ・指示事項を実施させませす。
- 10 施工中は、定期的に自主安全パトロールを行い、当社傘下作業員の安全衛生指導にあたります。

以 上

施工体制台帳

[会社名] 岩崎工業株式会社

[事業所名]

建設業の許可	許可業種		許可番号		許可(更新)年月日	
	土、建、と、屋、夕、鋼、鉄、ほ、塗、防、水、管	工事業	大臣 知事	特定 一般	29 第 5147 号	平成 29年 9月 26日
		工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日

工事名称及び工事内容					
発注者名及び住所	〒				
工期	自 至	年 月 日	年 月 日	契約日	年 月 日

契約営業所	区分	名称	住所
	元請契約	岩崎工業(株)本社	埼玉県蓮田市東三丁目10番13号
	下請契約	〃	〃

発注者の監督名		権限及び意見申出方法	
---------	--	------------	--

監督員名		権限及び意見申出方法	
現場代理人名		権限及び意見申出方法	
監理技術者・主任技術者名	専任 非専任	資格内容	
専門技術者名		専門技術者名	
資格内容		資格内容	
担当工事内容		担当工事内容	

外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無
-------------------	-----	-------------------	-----

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		(加入)未加入	適用除外	(加入)未加入	適用除外	(加入)未加入	適用除外
	事業所整理記号等	区分	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険	
		元請契約	岩崎工業(株)本社	埼玉県建設業健康保険組合 6110712	47-AA 00002	11303000360-000	
下請契約	同上	同上	同上	同上	同上		

(記入要領)

- この様式は元請が作成し、一次下請負業者を通じて報告される再下請負通知書(様式第1号一甲)を添付することにより、一次下請負業者別の施工体制台帳として利用する。
- 発注者及び下請負人との契約書面の写しを添付(公共工事は請負代金額の記載のあるもの)。上記の記載事項が発注者との請負契約書や下請負契約書に記載がある場合は、その写しを添付することにより添付を省略することができる。
- 監理技術者・主任技術者の配置状況について「専任・非専任」のいずれかに○印を付けること。
- 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工する場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するために必要な主任技術者を記載する。(監理技術者・主任技術者が専門技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)
- 監理技術者・主任技術者及び専門技術者について次のものを添付すること。
 - 資格を証するものの写し
 - 自社従業員である証明書類の写し(従業員証、健康保険証など)

《下請負人に関する事項》

会社名		代表者名	
住所 電話番号	〒	(TEL)
工事名称 及び工事内容			
工期	自 至	年 月 日	年 月 日

建設業の許可	施工に必要な許可業種		許可番号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日

現場代理人名		安全衛生責任者名	
権限及び意見申出方法		安全衛生推進者名	
※主任技術者	専任 非専任	雇用管理責任者名	
資格内容		※専門技術者名	
		資格内容	
		担当工事内容	
※登録基幹技能者名・種類			

外国人建設就労者の従事状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の従事状況(有無)	有 無
-------------------	-----	-------------------	-----

健康保険等の加入状況	保険加入の有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外	加入	未加入 適用除外
	事業所整理記号等	営業所の名称	健康保険	厚生年金保険	雇用保険		

- ① 出入国及び難民認定法(昭和26政令319号)別表第1の2の表の技能実習の在留資格を決定された者(以下「外国人技能実習生」という)が、当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を○で囲む。
- ② 外国人建設就労者の従事状況(有無)欄は、技能実習に引き続き国内に在留し、又は一旦本国へ帰国した後、建設業務に従事する「外国人建設就労者(在留資格:特定活動)」が建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を○で囲む。
- 健康保険等の加入状況の保険加入の有無欄には、各保険の適用を受ける営業所について届出を行っている場合には「加入」を、行っていない場合(適用を受ける営業所が複数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む)は「未加入」を、従業員規模等により各保険の適用が除外される場合は「適用除外」を○で囲む。事業所整理記号等の営業所の名称欄には、この様式左側の営業所の名称欄には元請契約に係る営業所の名称及び下請契約に係る営業所の名称を、右側の一次下請負人に関する事項は請負契約に係る営業所の名称を、健康保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号(健康保険組合にあっては組合名)を、一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を、厚生年金保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号を、一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を、雇用保険欄には、労働保険番号を、継続事業の一括認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号をそれぞれ記載する。なお、この様式左側について、元請契約に係る営業所で下請契約を行う場合は、下請契約欄に「同上」と記載する。右側の一次下請負人に関する事項については、請負契約に係る営業所以外の営業所で再下請負契約を行う場合には欄を追加して記載する。

※[主任技術者、専門技術者、登録基幹技能者の記入要領]

- 主任技術者の配置状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すること。
- 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工の場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するため必要な主任技術者を記載する。(一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
- 登録基幹技能者が複数いる場合は、適宜欄を設けて全員を記載する。
- 主任技術者の資格内容(該当するものを選んで記入する)
 - ①経験年数による場合
 - 1)大学卒[指定学科] 3年以上の実務経験(短大・高専卒業者を含む。)
 - 2)高校卒[指定学科] 5年以上の実務経験
 - 3)その他 10年以上の実務経験
 - ②資格等による場合
 - 1)建設業法「技術検定」
 - 2)建築士法「建築士試験」
 - 3)技術士法「技術士試験」
 - 4)電気工事士法「電気工事士試験」
 - 5)電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
 - 6)消防法「消防設備士試験」
 - 7)職業能力開発促進法「技能検定」

再下請負通知書(変更届)

直近上位の
注文者名 _____ 【報告下請負業者】
現場代理人名 _____ 〒 _____
(所長名) _____ 殿 住 所 _____
TEL _____
FAX _____

元請名称	岩崎工業 株式会社
------	-----------

会 社 名 _____
代表者名 _____ ㊞

《自社に関する事項》

工事名称 及び工事内容			
工期	自 _____ 年 _____ 月 _____ 日	注文者との 契約日	_____ 年 _____ 月 _____ 日
建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許可番号	許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 _____ 号 _____ 年 _____ 月 _____ 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 _____ 号 _____ 年 _____ 月 _____ 日

監督員名			
権限及び意見 申出方法			
現場代理人名			
権限及び意見 申出方法			
※主任技術者名	専任 非専任		
資格内容			
安全衛生責任者名			
安全衛生推進者名			
雇用管理責任者名			
※専門技術者名			
資格内容			
担当工事内容			

※登録基幹技能者名 ・種類	
------------------	--

外国人建設就労者の 従事の状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事の状況(有無)	有 無
------------------------	-----	------------------------	-----

健康保険 等の加入 状況	保険加入の 有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入	適用除外	加入	未加入	適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称		健康保険	厚生年金保険	雇用保険	

- (記入要領) 1 報告下請負業者は直近上位の注文者に提出すること。
2 再下請負契約がある場合は、《再下請負契約関係》欄(当用紙の右部分)を記入するとともに、次の契約書類(公共工事以外は請負代金額の記載は不要)写しを全ての階層について提出する。なお、再下請が複数ある場合は、《再下請負契約関係》欄をコピーして使用する。
①請負契約書、(注文書・請書等) ②請負契約約款
3 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された書類とともに様式第1号-乙に準じ下請負業者編成表を作成の上、元請に届け出ること。
4 この届出事項に変更があった場合は直ちに再提出すること。
5 ①入出国及び難民認定法(昭和26年政令第319号別表第1の2の表の技能実習の在留資格を決定された者(以下「外国人技能実習生」という。))が、当該建設工事に従事する場合は「有」、従事する予定がない場合は「無」を○で囲む。
② 外国人建設就労者の従事状況(有無)欄は、技能実習に引き続き国内に在留し、又は一旦本国へ帰国した後、再入国し、建設業務に従事する「外国人建設就労者(在留資格:特定活動)」が建設工事に従事する場合は「有」に従事する予定がない場

《再下請負関係》再下請負業者及び再下請負契約関係について次の通り報告いたします。

会社名		代表者名	
住 所 電話番号	〒 _____ (TEL _____)		
工事名称 及び工事内容			
工 期	自 _____ 年 _____ 月 _____ 日	契約日	_____ 年 _____ 月 _____ 日

建設業の 許 可	施工に必要な許可業種	許可番号		許可(更新)年月日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 _____ 号	_____ 年 _____ 月 _____ 日
	工事業	大臣 特定 知事 一般	第 _____ 号	_____ 年 _____ 月 _____ 日

現場代理人名			
権限及び意見 申出方法			
※主任技術者	専任 非専任		
資格内容			
安全衛生責任者名			
安全衛生推進者名			
雇用管理責任者名			
※専門技術者名			
資格内容			
担当工事内容			

※登録基幹技能者名 ・種類	
------------------	--

外国人建設就労者の 従事の状況(有無)	有 無	外国人技能実習生の 従事の状況(有無)	有 無
------------------------	-----	------------------------	-----

健康保険 等の加入 状況	保険加入の 有無	健康保険		厚生年金保険		雇用保険	
		加入	未加入	適用除外	加入	未加入	適用除外
	事業所 整理記号等	営業所の名称		健康保険	厚生年金保険	雇用保険	

合は「無」を○で囲む。
6. 健康保険等の加入状況の保険加入の有無欄には、各保険の適用を受ける営業所について、届出を行っている場合は「加入」を、行っていない場合(適用を受ける営業所が複数あり、そのうち一部について行っていない場合を含む)は「未加入」を、従業員規模等により各保険の適用が除外される場合は「適用除外」を○で囲む。事業所整理記号等の営業所の名称欄には、請負契約に係る営業所の名称を、健康保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号(健康保険組合にあっては組合名)を、一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を、厚生年金保険欄には、事業所整理記号及び事業所番号を、一括適用の承認に係る営業所の場合は、本店の整理記号及び事業所番号を、雇用保険欄には、労働保険番号を、継続事業の一括認可に係る営業所の場合は、本店の労働保険番号をそれぞれ記載する。
なお、この様式左側について、直帰上位の注文者との請負契約に係る営業所以外の営業所で再下請負業者との請負契約を行う場合には欄をそれぞれ追加する。

3※ [主任技術者、専門技術者、登録基幹技能者の記入要領]

- 主任技術者の配置状況について[専任・非専任]のいずれかに○印を付すること。
- 専門技術者には、土木・建築一式工事を施工の場合等でその工事に含まれる専門工事を施工するため必要な主任技術者を記載する。(一式工事の主任技術者が専門工事の主任技術者としての資格を有する場合は専門技術者を兼ねることができる。)複数の専門工事を施工するために複数の専門技術者を要する場合は適宜欄を設けて全員を記載する。
- 登録基幹技能者が複数いる場合は、適宜欄を設けて全員を記載する。
- 主任技術者の資格内容(該当するものを選んで記入する)
 - ①経験年数による場合
 - 1)大学卒[指定学科] 3年以上の実務経験(短大・高専卒業者を含む。)
 - 2)高校卒[指定学科] 5年以上の実務経験
 - 3)その他 10年以上の実務経験
 - ②資格等による場合
 - 1)建設業法「技術検定」
 - 2)建築士法「建築士試験」
 - 3)技術士法「技術士試験」7)職業能力開発促進法「技能検定」
 - 4)電気工事士法「電気工事士試験」
 - 5)電気事業法「電気主任技術者国家試験等」
 - 6)消防法「消防設備士試験」
 - 7)職業能力開発促進法「技能検定」

外国人建設就労者建設現場入場届出書

殿

令和 年 月 日

外国人建設就労者の建設現場への入場について下記のとおり届出ます。

記

1 建設工事に関する事項

建設工事の名称	
施工場所	

2 建設現場への入場を届け出る外国人建設就労者に関する事項

	外国人建設就労者1	外国人建設就労者2	外国人建設就労者3
氏名			
生年月日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
性別			
国籍			
従事させる業務			
現場入場の期間	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日	年 月 日 ～ 年 月 日
在留期間満了日	年 月 日	年 月 日	年 月 日

3 受入建設企業・適正監理計画に関する事項

適正監理計画認定番号	
受入建設企業の所在地	
元請企業との関係 (直近上位の企業名その他)	
責任者	役職 氏名
管理指導員	役職 氏名
就労場所	
従事させる業務の内容	
従事させる期間(計画期間)	年 月 日 ～ 年 月 日

○添付書類

提出にあたっては下記に該当するものの写し各1部を添付すること

- 適正監理計画認定証
- パスポート(国籍、氏名等と在留許可のある部分)
- 在留カード又は外国人登録証明書
- 受入建設企業と外国人建設就労者との間の雇用契約書及び雇用条件書(労働条件通知書)

下請負業者編成表

(一次下請負業者=作成下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	登録基幹技能者	
工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日	

(二次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

(二次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

(二次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

(三次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

(三次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

(三次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

(四次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

(四次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

(四次下請負業者)

工事	会社名	
	安全衛生責任者	
	主任技術者	
	専門技術者	
	担当工事内容	
	工期	令和 年 月 日～令和 年 月 日

- (記入要領) 1 一次下請負業者は、二次下請負業者以下の業者から提出された「届出書」(様式1号-甲)に基づいて本表を作成の上、元請に届出ること。
 2 この下請負業者編成表でまとめきれない場合には、本様式をコピーするなどして適宜使用すること。
 3 二次下請負業者を使用しない場合は、この書類は提出不要。

工事作業所災害防止協議会兼施工体系図

発注者名	
工事名称	

工期	自 令和 年 月 日
	至 令和 年 月 日

元請負名	岩崎工業 株式会社
監督員名	
監理技術者名	
専門技術者名	
担当工事内容	
専門技術者名	
担当工事内容	

(一次)

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

(二次)

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

(三次)

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

(四次)

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会長	統括安全衛生責任者
副会長	
元方安全衛生管理者	
書記	

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

会社名	
工事内容	
安全衛生責任者	
主任技術者	
専門技術者	
担当工事内容	
工期	年月日～年月日

※この書類は、下請負業者編成表に基づき、
元請け業者が作成する。

元請会社名	岩崎工業(株)
監理技術者 主任技術者	
生年月日	
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

【注意事項】

※添付する写真は、
縦 3cm
横 2.5cm

程度の大きさとし、顔が判別できるものとする。

※本様式は、2部作成し、1部保管し、1部提出する。
ただし、カラーコピーもしくはデジタルカメラ写真を印刷したものを提出してもよい。

(注釈) 官庁工事においては、平成13年3月30日付、国コ企第3号により作成し着用することが義務づけられた。

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

会社名	
主技術者	
生年月日	
専任区分	専任・非専任
【写真貼付欄】	

参考様式第2号 施工体制台帳(監理(主任)技術者用名札)

(注釈) 官庁工事においては、平成13年3月30日付、国コ企第3号により作成し着用することが義務づけられた。

請負者は、監理技術者、主任技術者(下請負を含む。)及び元請負の専門技術者(専任している場合にのみ)に、工事現場内において、工事名、工期、顔写真、所属会社名及び社印の入った名札を着用させるものとする。

監理(主任)技術者						
写真 2cm×3cm 程度	氏 名					
	工 事 名		工 事			
	工 期		自	年	月	日
			至	年	月	日
会 社					印	

注1) 用紙の大きさは名刺サイズ以上とする。

注2) 所属会社の社印とする。

(参考様式様式第3号)

元請 確認欄	
-----------	--

事業所の名称 _____
所長名 _____ 殿

会社名 _____
代表者名 _____ (印)
令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日 作成

令和 ____ 年度(____ 年 ____ 月 ~ ____ 年 ____ 月) 安全衛生計画書

安全衛生方針	
--------	--

安全衛生目標	
--------	--

安全衛生上の課題及び特定した危険性又は有害性	

安全衛生計画								
重点施策	実施事項	管理目標 (管理点)	実施担当	実施スケジュールと評価スケジュール				実施上の 留意点
				4月～6月	7月～9月	10月～11月	1月～3月	

作業所共通の重点施策・実施事項			
重点対策	実施事項	重点対策	実施事項

安全衛生行事																						
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月											

安全衛生管理体制		
管理者区分	役職名	氏名
安全衛生担当役員		
雇用管理責任者		
総括安全衛生管理者		
安全管理者		
衛生管理者		
安全衛生推進者		
工事担当責任者		
<p><摘要></p> <ul style="list-style-type: none">・常時100人以上の労働者を使用するとき → 総括安全衛生管理者を選任・常時50人以上の労働者を使用するとき → 安全管理者、衛生管理者、産業医を選任・常時10人以上50人未満の労働者を使用するとき → 安全衛生推進者(又は衛生推進者)を選任		

特記事項	
------	--

注1) この書式は参考書式なので、自社が定めた書式を使うことで、差し支えありません。

注2) 労働マネジメントシステムに関する指針を参考にしてください。

作業員名簿

(令和 年 月 日作成)

事業所の名称 _____

所長名 _____ 殿

本書面に記載した内容は、作業員名簿として、安全衛生管理や労働災害発生時の緊急連絡・対応のために元請業者に提示することについて、記載者本人は同意しています。

令和 年 月 日

一次会社名 _____ ⑩

二次会社名 _____ ⑩

番号	ふりがな 氏名	職種	※	雇入年月日	生年月日	現住所 (TEL)	最近の健康診断日	血液型	特殊健康診断日	教育・資格・免許			入場年月日		
				経験年数	年齢	家族連絡先 (TEL)	血圧		種類	雇入・職長特別教育	技能講習	免許	受入教育実施年月日		
1				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
2				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
3				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
4				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
5				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
6				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
7				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
8				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
9				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和
10				昭和 平成 令和	年 月 日	昭和	年 月 日	()	令和	年 月 日				令和	年 月 日
					年		歳	()	高 (血圧) 低	~					令和

(注) 1. ※印欄には次の記号を入れる。

- ① … 現場代理人
- ② … 作業主任者 (正副2名選任すること)
- ③ … 女性作業員
- ④ … 18歳未満の作業員
- ⑤ … 主任技術者
- ⑥ … 職長
- ⑦ … 安全衛生責任者
- ⑧ … 能力向上教育
- ⑨ … 危険有害業務・再発防止教育

2. 経験年数は現在担当している仕事の経験年数を記入する。

3. 各社別に作成するのが原則ですが、リース機械等の運転者は一緒でもよい。

4. 資格・免許等の写しを添付すること。

提出日 令和 年 月 日

作業員名簿 (社会保険加入状況)

(令和 年 月 日 作成)

事業所の 名称 _____ 一次 会社名 _____ (次) 会社名 _____

所 長 名 _____ 殿 代表者名 _____ (印) 代表者名 _____ (印)

番号	ふりがな 氏 名	社 会 保 険		
		健康保険 ¹	年金保険 ²	雇用保険 ³
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

(注) 個人情報保護の観点から、被保険者番号等は本人の同意を得たうえで記載する。

(記入要領)

- 上段に健康保険の名称(健康保険組合、協会けんぽ、建設国保、国民健康保険)、下段に健康保険被保険者証の番号の下4けた(番号が4桁以下の場合は、当該番号)を記載。上記の保険に加入しておらず、後期高齢者である等により、国民健康保険の適用除外である場合には、上段に「適用除外」と記載。
- 上段に年金保険の名称(厚生年金、国民年金等)を記載。各年金の受給者である場合は、上段に「受給者」と記載。
- 下段に被保険者番号の下4けたを記載。(日雇労働被保険者の場合には上段に「日雇保険」と記載。)事業主である等により雇用保険の適用除外である場合は上段に「適用除外」と記載。

令和 年 月 日

年少者就労報告書

工事名称 _____ 一次会社名 _____
所長名 _____ 殿 雇用会社名 _____
(次) _____
代表者名 _____ 印

貴作業所の工事を施工するにあたり、下記のは満18歳未満ですが、当社の責任において就労させますので報告いたします。また危険有害業務には就労させません。

記

氏名	生年月日	年齢(満)	職種	作業内容
	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日			
	平成 年 月 日			

※ 年齢証明書類の写しを同時に添付し提出すること。
(「住民票記載事項証明書」または本籍地を記載しない「住民票抄本」でよい)

令和 年 月 日

高年齢者作業申告書

工事名称 _____ 一次会社名 _____
雇用会社名 _____
(次) _____
所長名 _____ 代表者名 _____ 印

下記の者は高齢者（65才以上）ですが、弊社の責任において就労させますのでご報告致します。

原則として危険有害業務には就かせませんが、やむをえず就労させる場合は、職長の直接指導により、労働基準法、労働安全衛生法及び貴社の規定を遵守して作業させます。

高 年 齢 者	雇用協力会社名	電話番号 () -		
	雇用管理責任者名			
	氏 名			
	現 住 所	電話番号 () -		
	生 年 月 日	昭和 年 月 日	年 齢	才
	作業経歴・特技			
	健 康 状 態	悪 い 部 位		
	現 場 事 故 経 験	怪我をした部位		
就業させる作業				
期 間	～			
自己申告欄（就業に対する要望等）				
雇用責任者の意見欄				

持込機械等 〔 電動工具 〕 等 〕 使用届

電気溶接機

事業所の名称 _____ 一次会社名 _____

所長名 _____ 殿 持込会社名 (_____ 次) _____

代表者名 _____ ④ _____

電 話 _____

このたび、下記機械等を点検表（当様式の右部分）により、点検整備のうえ持込・使用しますので、お届けします。
なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

記

番 号	機 械 名	規 格 能	管理番号 受付番号	持 込 年 月 日 搬出予定年月日	点 検 者	取 扱 者
1				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
2				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
3				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
4				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
5				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
6				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
7				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
8				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
9				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
10				令和 年 月 日		
				令和 年 月 日		
機械の特性, その他 その使用上注意すべき事項						
元 請 確 認 欄				受 付 確 認 者		
担 当 者	令和 年 月 日			令和 年 月 日		

持込時の点検表

電 動 工 具 ・ 電 気 溶 接 機 等										
番 号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
点検事項										
ア ー ス 線										
接 地 ク ラ ン プ										
キ ャ ッ プ タ イ ヤ										
コ ネ ク タ										
接 地 端 子 の 締 結										
充 電 部 の 絶 縁										
自 動 電 撃 防 止 装 置										
絶 縁 ホ ル ダ ー										
溶 接 保 護 面										
操 作 ス イ ッ チ										
絶 縁 抵 抗 測 定 値										
各 種 プ レ ー キ の 作 動										
手 す り ・ 囲 い										
フ ッ ク の は ず れ 止 め										
ワ イ ヤ ロ ー プ ・ チ ェ ー ン										
滑 車										
回 転 部 の 囲 い 等										
危 険 表 示										
そ の 他										

- 機 械 名
- 1) 電動カンナ
 - 2) 電動ドリル
 - 3) 電動丸のこ
 - 4) グラインダー等
 - 5) アーク溶接機
 - 6) ウインチ
 - 7) 発電機
 - 8) トランス
 - 9) コンプレッサー
 - 10) 送風機
 - 11) ポンプ類
 - 12) ミキサー類
 - 13) コンベヤー
 - 14) 吹付機
 - 15) ボーリングマシン
 - 16) 振動コンパクター
 - 17) パイプレーター
 - 18) 鉄筋加工機
 - 19) 電動チェーンブロック
 - 20) その他

(注) 1. 持込機械等の届出は、当該機械を持ち込む会社（貸与を受けた会社が下請の場合はその会社）の代表者が所長に届け出ること。
 2. 点検表の点検結果欄には、該当する箇所へ✓印を記入すること。
 3. 絶縁抵抗の測定については、測定値 (MΩ) を記入すること。
 4. 持込機械届済証を持込機械に貼付すること。

移動式クレーン等 車両系建設機械 使用届

事業所の名称 _____ 一次会社名 _____
 所長名 _____ 殿 持込会社名 (次) _____
 代表者名 _____ ㊟
 電 話 _____

このたび、下記機械等を点検表（当様式の右部分）により、点検整備のうえ持込・使用しますので、お届けします。
 なお、使用に際しては関係法令に定められた事項を遵守します。

使用会社名				代表者名			
				㊟			
機 械	名称	メーカー	規格・性能		製造年	管理番号 (受付番号)	
					平成 年 令和		
持込年月日	令和 年 月 日	使用場所	自他・リースの別		自他・リース		
搬出予定年月日	令和 年 月 日				自他・リース		
運 転 者 (取扱者)	氏 名		資 格 の 種 類				
自 有 効 期 限 特 定	定 年 次	令和 年 月 日	移動式クレーン等の性能検査有効期限	令和 年 月 日	自 動 車 検 査 証 有 効 期 限	令和 年 月 日	
	期 月 次	令和 年 月 日					
任 意 保 険	加入額	対人	万円	搭乗者	万円	有 効 期 限	
		対物	万円	その他	万円	令和 年 月 日	
接触防止措置等							
機械等の特性・その他その使用上注意すべき事項							
元 請 確 認 欄			受 付 番 号		受 付 確 認 者 (持込会社)		
担 当 者					令和 年 月 日		

持込時の点検表

所有会社名				代表者名				
				㊟				
移動式クレーン等				車両系建設機械等				
点検事項		点検結果		点検事項		点検結果		
		(a)	(b)			(a)	(b)	
A クレーン部 (上部旋回体)	安全装置	巻過防止装置		D 安全装置	各種ロック	旋 回		
		過負荷防止装置				バ ケ ッ ト		
		フックのはずれ止め				ブーム・アーム		
		起伏制御装置						
		旋回警報装置						
	制御装置・作業装置	主 巻 ・ 補 巻		E 作業装置	警 報 装 置			
		起 伏 ・ 旋 回			ア ウ ト リ ガ			
		ク ラ ッ チ			ヘ ッ ド ガ ー ド			
		ブレーキ・ロック			照 明			
		ジ ッ プ			操 作 装 置			
	その他	滑 車		F 走行部	バケット・ブレード			
		フック・バケット			ブーム・アーム			
		ワイヤロープ・チェーン			ジ ッ プ			
		玉 掛 用 具			リ ー ダ			
		操 作 装 置			ハンマ・オーガ・パイプ			
B 車輛部 (下部走行体)	走行部	性 能 表 示		G 電気装置	油 圧 駆 動 装 置			
		照 明			ワイヤロープ・チェーン			
		ブ レ ー キ			つ り 具 等			
		ク ラ ッ チ			滑 車			
		ハ ン ド ル			H その他	配 電 盤		
	タ イ ヤ		配 線					
	ク ロ ー ラ		絶 縁					
	警 報 装 置		ア ー ス					
	各 種 ミ ラ ー							
	安全装置等	方 向 指 示 器						
		前 後 照 灯						
		左折プロテクター						
		ア ウ ト リ ガ						
		昇 降 装 置						
	C ゴンドラ	ベ ッ セ ル						
後 方 監 視 装 置								
突 り よ う								
作 業 床								
昇 降 装 置								
(a) 点検日	年 月 日		点検者	年 月 日		点検者	㊟	
	令和 年 月 日			令和 年 月 日				

- 機 械 名
- クレーン
 - 移動式クレーン
 - デリック
 - エレベーター
 - 建設用リフト
 - 高所作業車
 - ゴンドラ
 - ブル・ドーザー
 - モーター・グレーダー
 - トラクターショベル
 - ずり積機
 - スクレーパー
 - スクレープ・ドーザー
 - パワー・ショベル
 - ドラグ・ショベル (油圧ショベル)
 - ドラグライン
 - クラムシェル
 - バケット掘削機
 - トレンチャー
 - コンクリート圧砕機
 - くい打機
 - くい抜機
 - アース・ドリル
 - リバース・サーキュレーション・ドリル
 - せん孔機
 - アース・オーガー
 - ペーパー・ドレン・マシン
 - 地下連続壁施工機械
 - ローラー
 - クローラドリル
 - ドリルジャンボ
 - ロードヘッダー
 - アスファルトフィニッシャー
 - スタビライザ
 - ロードブレイナ
 - ロードカッター
 - コンクリート吹付機
 - ボーリングマシン
 - ブレイカ
 - 鉄骨切断機
 - コンクリート圧砕機
 - 解体用つかみ機
 - 重ダンプトラック
 - ダンプトラック
 - ドラックミキサー
 - 散水車
 - 不整地運搬車
 - コンクリートポンプ車
 - その他

(注) 1. 持込機械等の届け出は、当該機械を持ち込む会社（貸与を受けた会社が下請の場合はその会社）の代表者が所長に届け出ること。
 2. 点検表の点検結果欄には、該当する箇所へ✓印を記入すること。
 3. 自社の点検表にて点検したものは、その点検表を貼付する（転記の必要はなし）。
 4. 機械名(1)から(6)まではA、B欄を、(7)はC欄を、(8)から(38)まではD、E、F、G欄を、(39)から(43)まではB欄を、(44)はB、D、E欄を使用して点検すること。
 5. 点検結果の(a)は、機械所有会社の確認欄とし、(b)は持込会社又は機械使用会社の確認欄とする。元請が確認するときは、(b)の欄を利用すること。
 6. 持込機械届済証を持込機械に貼付すること。

元請 確認欄	
-----------	--

令和 年 月 日

工 事 勤 用 車 両 届

事業所の名称	_____	一次会社名	_____
所 長 名	_____ 殿	使用会社名 (次)	_____
		現場代理人 (現場責任者)	_____ ④

下記の通り（工事・通勤）用 車両を運行しますので、お届けいたします。

使用期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日					
所有者氏名		安全運転管理者 氏名				
車 両	型 式	車 両 番 号				
	車検期間	平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日 令和				
運 転 者	氏 名	生 年 月 日 昭和 平成 年 月 日				
	住 所					
	免許の種類	免 許 番 号				
自 賠 責	保険会社名	証 券 番 号				
	保険期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
任 意 保 険	保険会社名	証 券 番 号				
	対人	万円	対物	万円	搭乗者	万円
	保険期間	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日				
運行経路	自 經由 至					

- (注) 1. この届出書は車両1台ごとに提出すること。
 2. この届出書に「任意保険」の証書（写）を添付し提出すること。
 3. 運転者が変わった場合はその都度届出ること。

元 請 確認欄	
------------	--

令和 年 月 日

有機溶剤・特定化学物質等持込使用届

事業所の名称	_____	一次会社名	_____
所 長 名	_____ 殿	使用会社名 (次)	_____
		現場代理人 (現場責任者)	_____ (印)

このたび、下記の有機物質・特定化学物質等を持込み使用するのでお届けします。
 なお、使用に際しては、SDS（化学物質等データシート）内容を掲示し、作業員
 に対して周知を行うとともに関係法規を遵守する。

使用材料	商 品 名	メ ー カ ー 名	搬 入 量	種 別	含 有 成 分	
使用場所						
保管場所				使用機械 又は工具		
使用期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (予定)					
作業主任者 等	氏 名 作業手順書 添 付 (有 ・ 無)					
SDS [科学物質等 データシート]	SDS 添 付 (有 ・ 無)					
換気等対策						

- (注) 1. 商品名、種別、含有成分等は材料に添付されているラベル成分表等から写し、記入して下さい
 2. 危険物とは、ガソリン、灯油、プロパン、サセチレンガス等を言います。
 3. 有害物とは、塗装、防水などに使用する有機溶剤、特定科学物質などをいいます。

元請 確認欄	
-----------	--

令和 年 月 日

火 気 使 用 願

事業所の名称	_____	一次会社名	_____
所 長 名	_____ 殿	使用会社名 (次)	_____
		現場代理人 (現場責任者)	_____ ㊞

下記の要領で火気を使用したく許可願います。なお、火気使用の終了時には、必ずその旨報告致します。

使 用 場 所			
使 用 目 的	溶接、溶断、圧接、防水、乾燥、採暖、湯沸、炊事、その他 ()	使 用 期 間 使用時間 (原則)	月 日 ~ 月 日 時 分 ~ 時 分
火 気 の 種 類	電気、ガス、灯油、重油、木炭、薪、その他 ()		
管 理 方 法	消 火 器 、 防 火 用 水 、 消 化 砂 、 防 炎 シ ー ト 、 受 皿 、 標 識 、 監 視 、 取扱上の注意 ()		
火 元 責 任 者 (後始末巡回者)			
火 気 使 用 責 任 者			

※使用目的、火気の種類、管理方法は該当事項を○で囲んで下さい。

許 可 第 号	(許可年月日) 令和 年 月 日
火 気 使 用 許 可	防 火 管 理 者 ㊞
	担 当 係 員 ㊞
許 可 条 件	1, 火花及び切断屑は必ず受け皿で受けること 4, 2, 作業場所には粉末消火器を配置すること。 5, 3, 作業終了後は火がないことを確認すること 6,

※毎日時間で管理する場合は、この様式を参考にして書式を作成して下さい。

送り出し教育実施報告書

作業所

岩崎工業株式会社

記入日	令和 年 月 日 ()		
フリガナ		性別	経験年数
氏名		男	年 月
		女	血液型
生年月日	昭和・平成 年 月 日 (年齢 満 歳)		
職種		作業内容	
住所	電話		
家族連絡先	名前	続柄()	電話
労災保険の特別加入	あなたは事業主、または一人親方ですか? (はい・いいえ)		
	はい、と答えた方→労災保険の特別加入をしていますか? (はい・いいえ)		
※事業主、または一人親方の場合 → 特別加入を証明する書類(コピー)を添付してください			
健康診断	あなたは健康診断を最近受けましたか?(該当に○)		
	(1) 受けた(受診日: 年 月 日) 血圧 (最高 最低)	(2) 受けていない 血圧 (最高 最低)	
※受けていないと答えた人は→なるべく早く健康診断を受けてください			
事業者の確認・指導事項	工事名()		
	元請名()工事場所()担当者()		
	工事内容 ①		
	② ③ ④		
既往症	(1)ある: 高血圧、低血圧、難聴、ムチウチ症、腰痛、その他() (2)ない		
所属会社 (全ての会社名を記入し、本人が賃金を受取る会社を○で囲む)	一次 会社名		
	二次 会社名		
	三次 会社名		
	四次 会社名		
私は、上記現場の送り出し教育を受けました。については作業所の遵守事項や安全基準に従って安全作業に従事し、自分の身の安全を守ります。			
令和 年 月 日 (回答者自筆サイン)			
所属会社名	氏名		印

新規入場者教育調査票

工 事 名			
工 事 場 所			
工 期	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日		
発 注 者			
施 工 会 社	岩崎工業株式会社		
工 事 概 要			
品 質 方 針	常に原価管理の徹底に努めより良い建設物を提供する。		
安全基本方針			
作業所安全衛生 管理目標	1, 2, 3,	プロジェクト 品質目標	
<p>※ 当事業所は建退共に加入しています。</p> <p>※ 退職金制度の適用を受けられますので雇用主に確認して申し出下さい。</p> <p>下記の項目は労働安全衛生法、労働安全規則、労働安全衛生法施行令により、この作業所にて働く者が厳守しなければならないことがらです。必ず守ることを約束して下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1, 服装は清潔なものを着用し保護具は正しく身に付けます。保護帽は必ずかぶり、あごひもを必ず締めます。高所作業には必ず安全帯を使用します。 2, 朝礼(毎朝8:00~)には必ず参加します。 3, 作業ミーティング、KYミーティングを必ずやってから作業にかかります。 4, 免許・資格のない作業は致しません。 5, たばこは指定された場所以外では吸いません。(くわえタバコで作業しません。) 6, 吊荷の下・重機の作業半径内・事故直後の現場・立入禁止措置箇所等の危険な場所には絶対入りません。 7, 安全衛生設備を取り外したときは、必ず速やかに復旧します。安全設備を一時的に取外す場合は元請監督員の許可を得ます。(危険の伴う状態で現場を離れません。) 8, 火気は勝手に使用致しません。 9, 自分の使う機械は仕業点検を必ず致します。 10, 職長や作業主任者の指示にはすなおに従います。 11, 作業終了後の片付けは必ず自分で行います。 12, 体調が悪い場合は作業を致しません。 13, クレーン作業の玉掛け作業を行う際は事前に作業指揮者、運転手、玉掛け者等作業関係者間で合図を徹底してから行います。 14, 安全靴・安全地下足袋を使用いたします。 			

上記の事項を厳守することを誓います。

令和 年 月 日

(自筆サイン)

雇用会社名 _____

氏名 _____

個人面接表

下記調査票の個人情報については、安全衛生管理及び緊急時の連絡・対応のために使用いたします。
また、当社に於いて厳重に管理し、法令に定める場合を除き、第三者には提供いたしません。不要となった時は、責任を持って処分いたします。

実施日 令和 年 月 日		作業所		元請 確認欄			
ふりがな		一次下請負会社名					
氏名		あなたが賃金をもらう会社					
入社年月 S・H・R 年 月		電話番号		()			
生年月日 S・H 年 月 日(満 歳)		性別		男 ・ 女		血液型 型	
現住所		電話		()			
緊急連絡先 (家族等)		住所		氏名		電話 ()	
職種		経験年数		年			
血圧(目安上150下90以内)		上 下		視 力			

入社時諸事項及び健康状態の質問(該当箇所を○で囲んで下さい。)

雇用通知書又は雇用契約書は受け取っていますか。	受け取っている ・ いない
個人事業主・一人親方・(と同居家族)・会社役員ですか。	はい(続柄・役職) ・ いいえ
事業主保険(特別加入保険)に入っていますか。	はい(どこに) ・ いいえ
今の会社で安全教育を受けたことがありますか。	受けた ・ 受けていない
直近の健康診断はいつ受けましたか。	年 月頃 ・ 一年以上受けていない
めまいがするような事がありますか。	ある ・ ない
現在の体調	良い ・ 普通 ・ 悪い(最近・現在治療中の病名)
以前に右の病状がありましたか。	ある(じん肺症・慢性腰痛・ぎっくり腰・ムチウチ・振動病・有機性中毒) ・ ない
過去に怪我(休業4日以上)をしましたか。	した(どんな) ・ してない

資格取得状況(下記に該当する資格を取得していれば○で囲んでください。)

免 許	クレーン・移動式クレーン・車(普通・大型・大特)電気工事士・ガス溶接作業主任
技 能 講 習	地山掘削・土止支保工・型枠・足場組立解体・鉄骨建方・玉掛(1t以上)・酸欠・ガス溶接・高所作業車(10m以上)・クレーン(床上5t以上・5t未満)・有機溶剤・コン破砕器・コン解体破壊・はい作業・車両系3t以上(積込掘削・解体・基礎工事用)
特 別 教 育	クレーン(床上5t未満・移5t未満)・高所作業車(10m未満)・粉じん・アーク・といし・酸欠・高圧室・低電圧取扱・リフト・ゴンドラ・巻上げ機・ボーリングマシン・車両系建設機械3t未満(建設・解体・基礎工事用)・コンクリートポンプ車・不整地運搬車・ローラー等締固・玉掛(1t未満)
上記以外に取得している資格があれば記入	

新規就労者指導内容

工事概要・作業方針・現場の状況・危険箇所・競合作業の説明・禁止行為等の作業上の注意
警報・非常時対応・協力会社職長による現場での補足説明